

ゴードン・ブラウン首相の講演について

2月27日、ブラウン首相がオックスフォード大学で講演「ロマネス・レクチャー」(※)を行い、現在の経済危機においても、科学技術予算は堅持する旨述べています。

(1) 参考資料

○首相官邸ニュース (動画も公開)

<http://www.number10.gov.uk/Page18466>

(演説全文)

<http://www.number10.gov.uk/Page18472>

○オックスフォード大学ニュース (動画も公開)

http://www.ox.ac.uk/media/news_stories/2009/090227_1.html

○OUUK プレスリリース(2009年2月27日)

<http://www.universitiesuk.ac.uk/Newsroom/Media-Releases/Pages/UniversitiesUK'sresponsetothePrimeMinister'sRomanesLecture.aspx>

(2) トピックス

※ ロマネス・レクチャーは、ダーウィンの友人で英国の進化生物学者・生理学者ジョージ・ロマネスが、1892年にオックスフォードで始めた公開講座。初回の首相グラッドストーン以来、科学・政治・文学等の幅広いテーマで講演が行われてきた。ブレア前首相も1999年に講演を行っている。

※ ブラウン首相は講演の中で、350年前にオックスフォードに集まった科学者のグループが、王立協会の基礎となったことに触れ、オックスフォードの功績を称えています。

(了)